

横総企画部

横総大感謝祭

2023(令和5)年 3月4日(土)

2023年3月4日、4年ぶりに「横総大感謝祭」が開催されました。今回のテーマは「被災地の減災」。横浜総合高校の生徒が就業体験でお世話になった実習地から農家さんが大切に育てたお米や野菜、果物を取り寄せて販売しました。

当日は会場の弘明寺商店街と学校の間をリヤカーに商品を載せて何度も往復したりして、筋肉痛になったほどです。就業体験先の物産を使って煮込んだオリジナルのおかゆは購入して頂いた方や募金をして頂いた方に無料で食べて頂き、「おいしい」と言っていただけだったことも嬉しかったです。

今回は7名の横浜総合高校の生徒だけでなく、岩手県にある釜石高校の生徒6名も一緒に横総大感謝祭を盛り上げてくれました。

今回の販売で得た利益を使って、避難所を想定した心を癒す言葉や防犯、二次被害を防ぐメッセージポスターを作成し、横浜市内の地域防災拠点に配布する予定です。



【参加生徒の感想】

- ・横総大感謝祭を通して色々な世代や地域の人と交流できたので、とても良い経験になった。
- ・人とのコミュニケーションが苦手だったけれど、農業体験や大感謝祭を通して、初対面の人とでもコミュニケーションが出来るようになったり、様々な人と交流出来るようになったりして、もっと色々な人と関わりたいと思えるようになった。
- ・農業体験をとおして色々学び、集大成の大感謝祭に参加して、農業体験で得た商品知識と味について説明するときにはすごく役に立った。
- ・昔は色々なことがあり若干引きこもり気味だったが、この活動を通して「やりがい」と「自信」がついた。
- ・感謝祭は普段の学校とは違う事が学べて、とても楽しかった。

※2022(令和4)年度の就業体験に参加を申し込んだ生徒延べ110名。横総大感謝祭での販売活動で得た利益で、被災時に避難所で起こりそうなトラブルの回避策を具体的に解決すべく活動中です！